

株式会社ニツカトー 2021年3月期(第1Q)決算説明資料

1. 中長期的な戦略について
2. 2021年3月期(第1Q)業績概要
3. 2021年3月期業績予想
4. 事業トピックス

1. 中長期的な戦略について
2. 2021年3月期(第1Q)業績概要
3. 2021年3月期業績予想
4. 事業トピックス

当社は得意とする特定分野の**セラミックス製品**
並びに**計測機器**と**加熱装置**のリーディングカン
パニーを目指しております。

- ✓ ジルコニアボール並びに構造部材及び圧電体・次世代電池向け熱処理道具材の生産能力の増強
- ✓ 温室効果ガス排出量の削減等エネルギーの効率的利用と各種部材の生産技術の向上による品質、生産効率の改善による合理化の推進
- ✓ マーケットニーズに対応したセラミックス新製品及びエンジニアリング新商品の開発と拡販
- ✓ 働き方改革の実現及び中長期的な労働力の確保並びに人材教育の推進
- ✓ 内部統制システムの構築に基づくガバナンス強化及びリスク管理の強化や内部監査の充実による管理体制の整備

1. 中長期的な戦略について
2. 2021年3月期(第1Q)業績概要
3. 2021年3月期業績予想
4. 事業トピックス

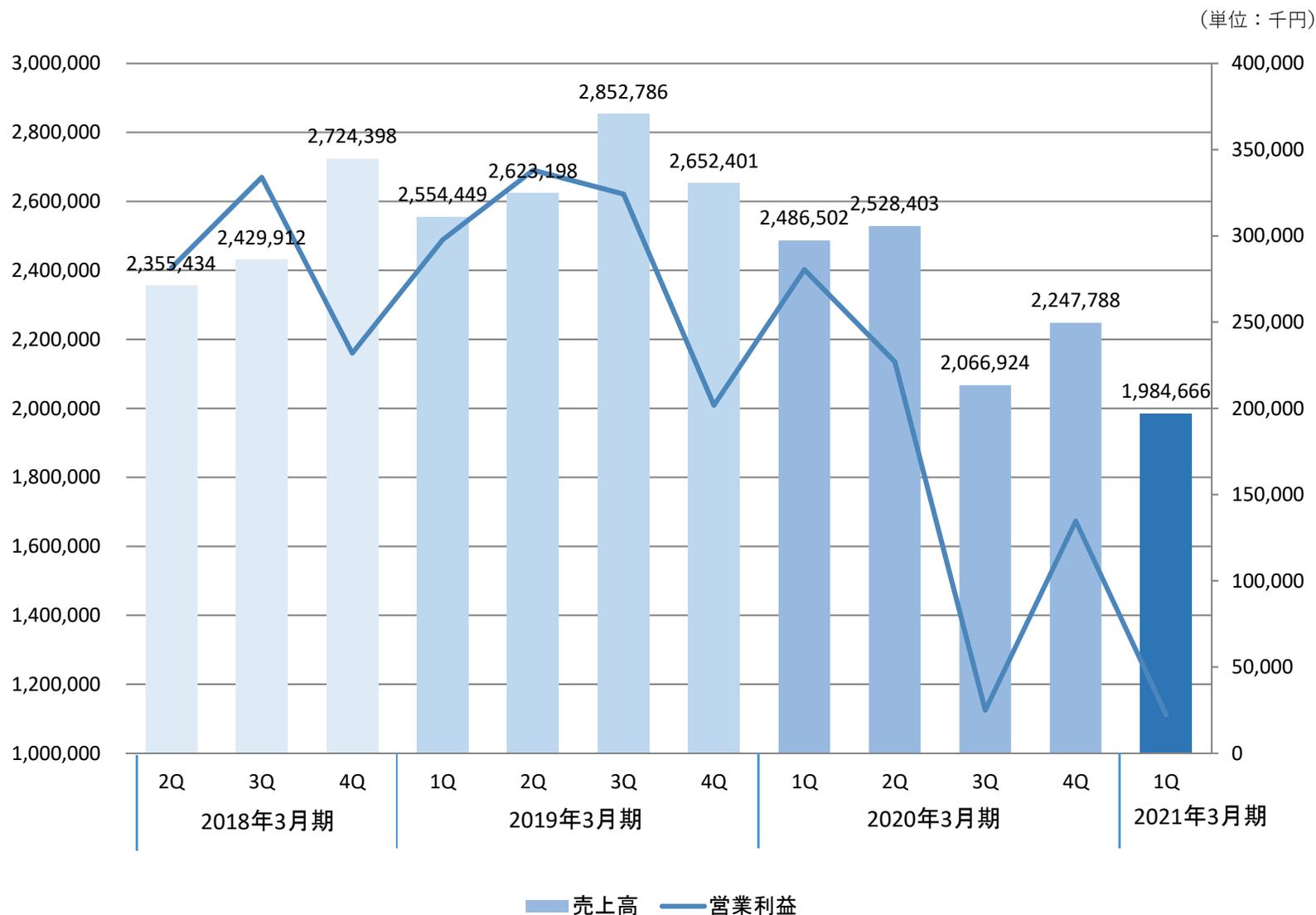
経営成績の概要

(単位：千円)

	2020年3月期1Q		2021年3月期1Q		対前年		対通期予算	
	実額	売上比	実額	売上比	増減額	増減率	予算	達成率
売上高	2,486,502		1,984,666		-501,835	-20.2%	9,000,000	22.1%
売上原価	1,853,869	74.6%	1,631,135	82.2%	-222,733	-12.0%	7,300,000	22.3%
販売費及び一般管理費	352,201	14.2%	331,234	16.7%	-20,967	-6.0%	1,350,000	24.5%
営業利益	280,431	11.3%	22,297	1.1%	-258,134	-92.0%	350,000	6.4%
経常利益	322,962	13.0%	52,059	2.6%	-270,902	-83.9%	370,000	14.1%
当期純利益	217,641	8.8%	33,679	1.7%	-183,961	-84.5%	260,000	13.0%
研究開発費	50,673	2.0%	46,821	2.4%	-3,851	-7.6%	-	-
EPS(円)	18.23	-	2.82	-	-15.41	-	-	-
ROA (%)	5.8	-	0.9	-	-4.9	-	-	-
ROE (%)	8.0	-	1.2	-	-6.8	-	-	-

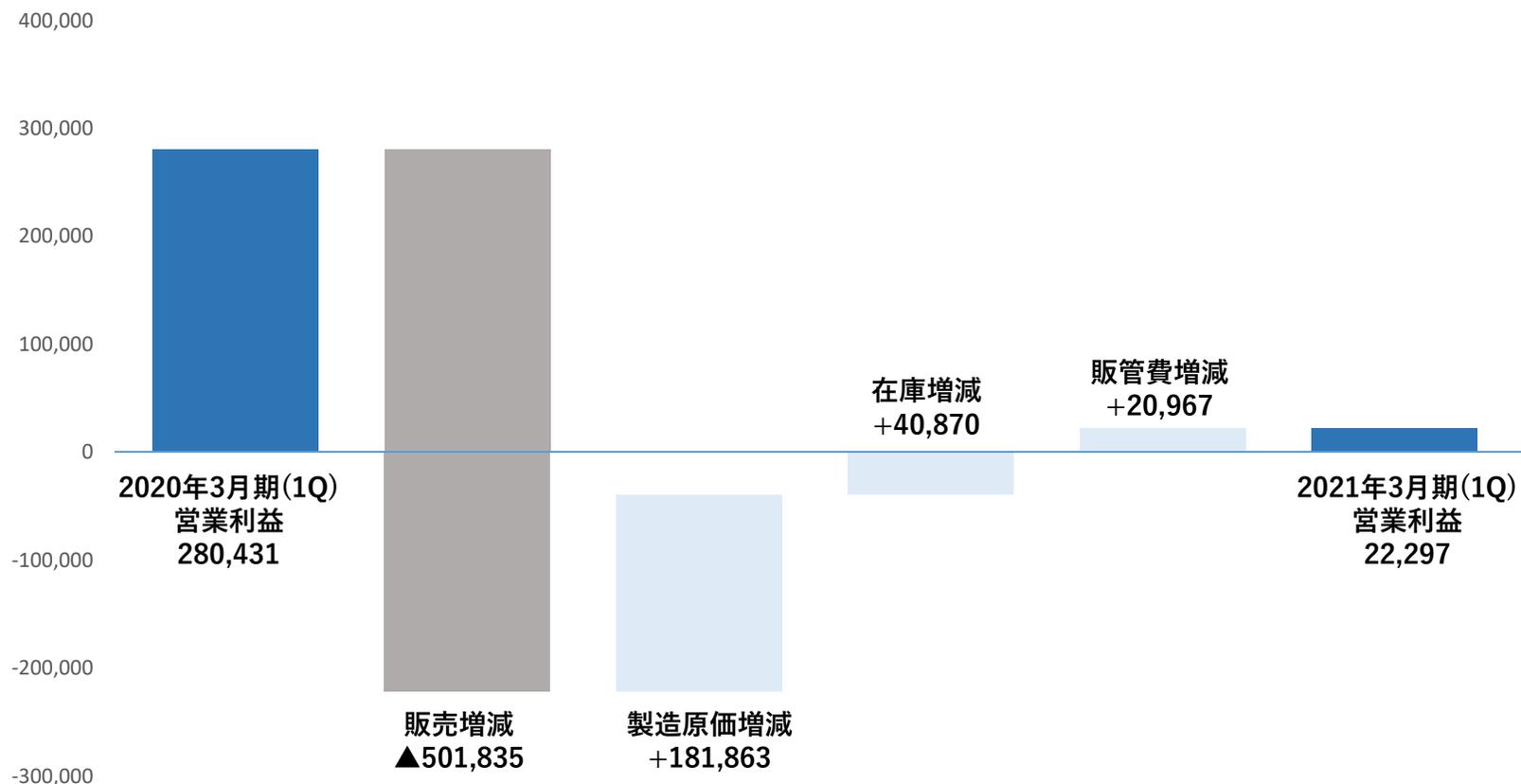
※ROA・ROEの数値は第1四半期の実績数値を通期換算して計算しております。

売上高・営業利益推移(四半期毎)



営業利益増減要因

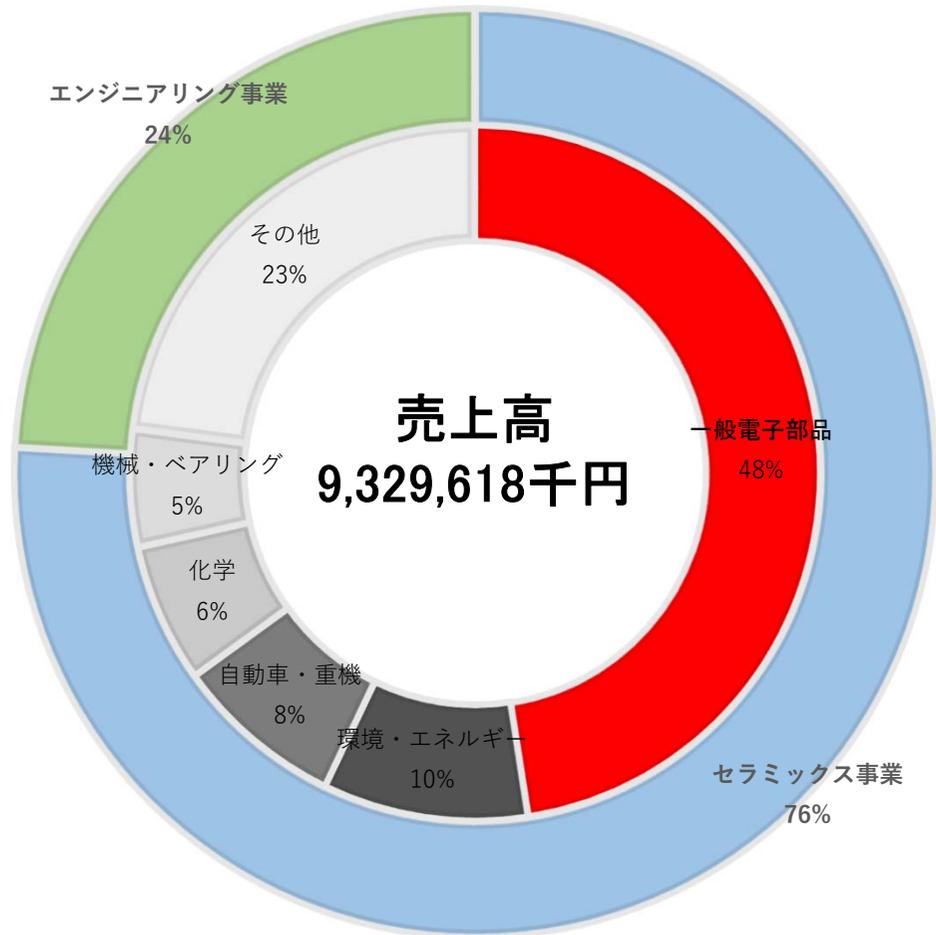
(単位：千円)



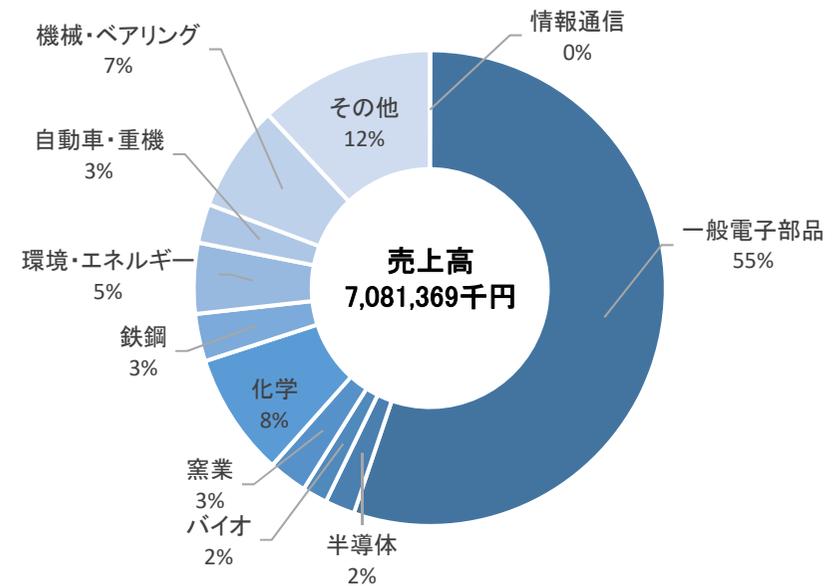
- ✓ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う、政府の「緊急事態宣言」発令による営業・生産活動の制限により売上高が減少し、工場稼働率も低下前年同期比92.0%減益となる。

マーケット別構成比

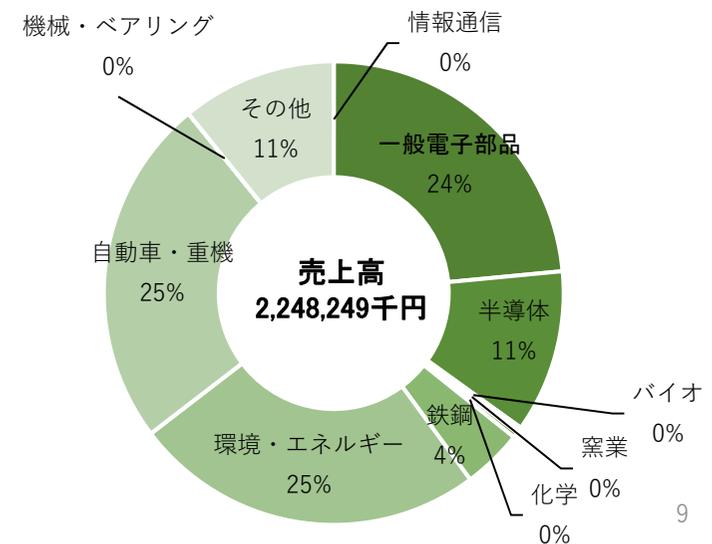
全社



セラミックス事業

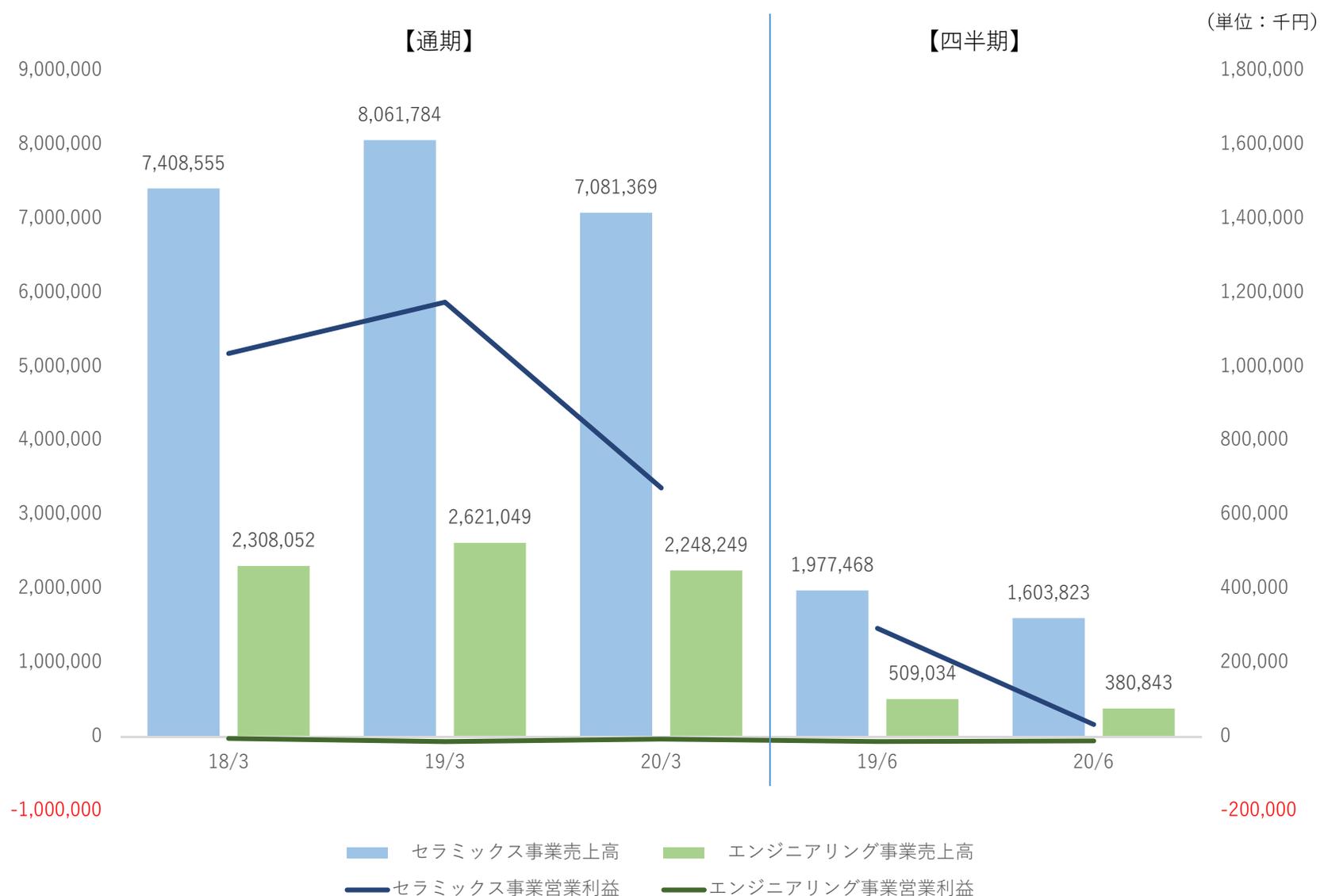


エンジニアリング事業

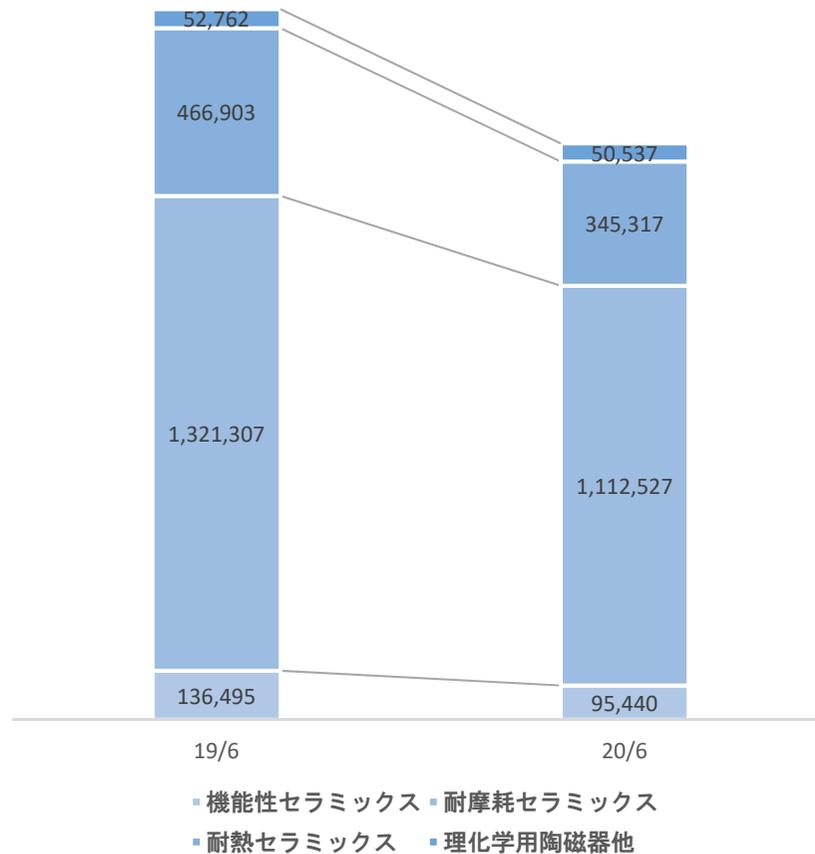


※マーケット別構成比は2020年3月期のデータを使用しております。

セグメント別業績推移

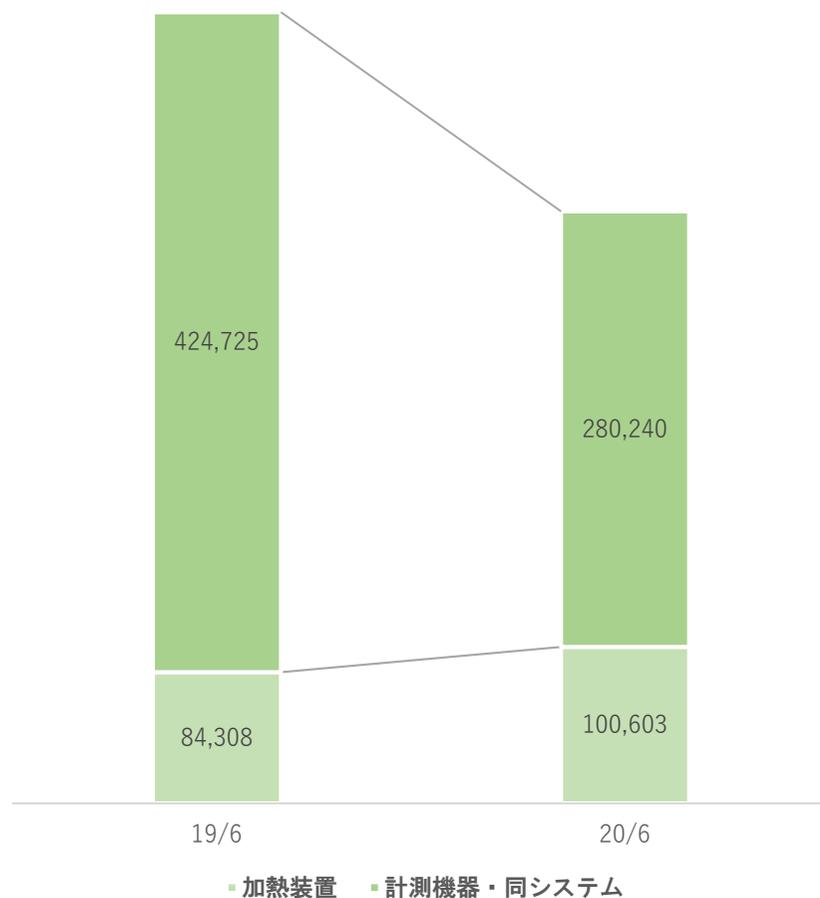


(単位：千円)



- ・新型コロナウイルスの影響で営業・生産活動に制限。
- ・YTZボール新棟建設は、2020年9月竣工に向け計画通り継続工事中。
- ・従業員の健康・安全に配慮しながらも働き方改革・IT関連投資等により生産効率改善に注力。

(単位：千円)



- ・セラミックス事業同様に新型コロナウイルスの影響により営業活動に制限。
- ・北関東営業所閉所及び組織体制の刷新により固定費削減、更なる効率化を目指す。

貸借対照表

(単位：千円)	20/3末	20/6末	増減率
流動資産	8,338,649	8,496,553	1.9%
現金預金	2,410,596	2,924,924	21.3%
売掛債権	3,079,940	2,802,101	△ 9.0%
棚卸資産	2,765,545	2,599,021	△ 6.0%
その他	82,567	170,505	106.5%
固定資産	6,882,191	6,674,545	△ 3.0%
有形固定資産	5,032,631	4,928,272	△ 2.1%
無形固定資産	146,842	142,174	△ 3.2%
投資その他	1,702,717	1,604,098	△ 5.8%
資産合計	15,220,841	15,171,099	△ 0.3%

- ・ 流動資産
 - 現金預金 投資有価証券償還及び売掛金の回収により増加
 - 売掛債権 売上の減少により売掛債権が減少
- ・ 固定資産
 - 有形固定資産 減価償却により減少
 - 投資その他 投資有価証券の償還により減少

	20/3末	20/6末	増減率
流動負債	2,888,260	2,802,168	△ 3.0%
買掛債務	1,385,790	1,194,566	△ 13.8%
短期借入金	620,892	648,392	4.4%
その他	881,577	959,209	8.8%
固定負債	1,467,415	1,477,441	0.7%
長期借入金	1,178,412	1,190,814	1.1%
その他	289,003	286,627	△ 0.8%
純資産	10,865,165	10,891,489	0.2%
株主資本	10,634,770	10,537,137	△ 0.9%
評価・差額等	230,394	354,351	53.8%
負債・純資産合計	15,220,841	15,171,099	△ 0.3%

- ・ 流動負債
 - 買掛債務 工場稼働率低下により買掛債務が減少
- ・ 固定負債
 - 長期借入金 長期借入金の借入による増加
- ・ 純資産
 - 評価・差額等 株価上昇による評価差額等の増化により増加

キャッシュフロー計算書

(単位：千円)	19/3末	20/3末	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	738,202	776,232	38,029
税引前当期純利益	1,116,004	645,764	△ 470,240
減価償却費	564,742	648,800	84,057
棚卸資産の増減額	△ 481,790	△ 140,106	341,684
その他	△ 460,754	△ 378,226	82,528
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 501,175	△ 2,071,626	△ 1,570,451
有形固定資産の取得	△ 625,633	△ 2,028,159	△ 1,402,526
その他	124,457	△ 43,466	△ 167,924
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 392,473	1,078,753	1,471,227
配当金の支払額	△ 274,019	△ 262,345	11,673
その他	△ 118,454	1,341,099	1,459,553
現金等の増減額	△ 155,446	△ 216,640	△ 61,194
現金等の期末残高	2,627,237	2,410,596	△ 216,640

- ・ 営業 C F
 - 税引前当期純利益
 - 減収による影響で大幅減益
 - 棚卸資産の増減額
 - 在庫の増加
 - その他
 - 減収による仕入債務の減少
- ・ 投資 C F
 - 有形固定資産の取得
 - セラミックス事業新規及び更新設備投資
- ・ 財務 C F
 - その他
 - 設備投資資金の新規借入

※キャッシュフロー計算書は2020年3月期のデータを使用しております。

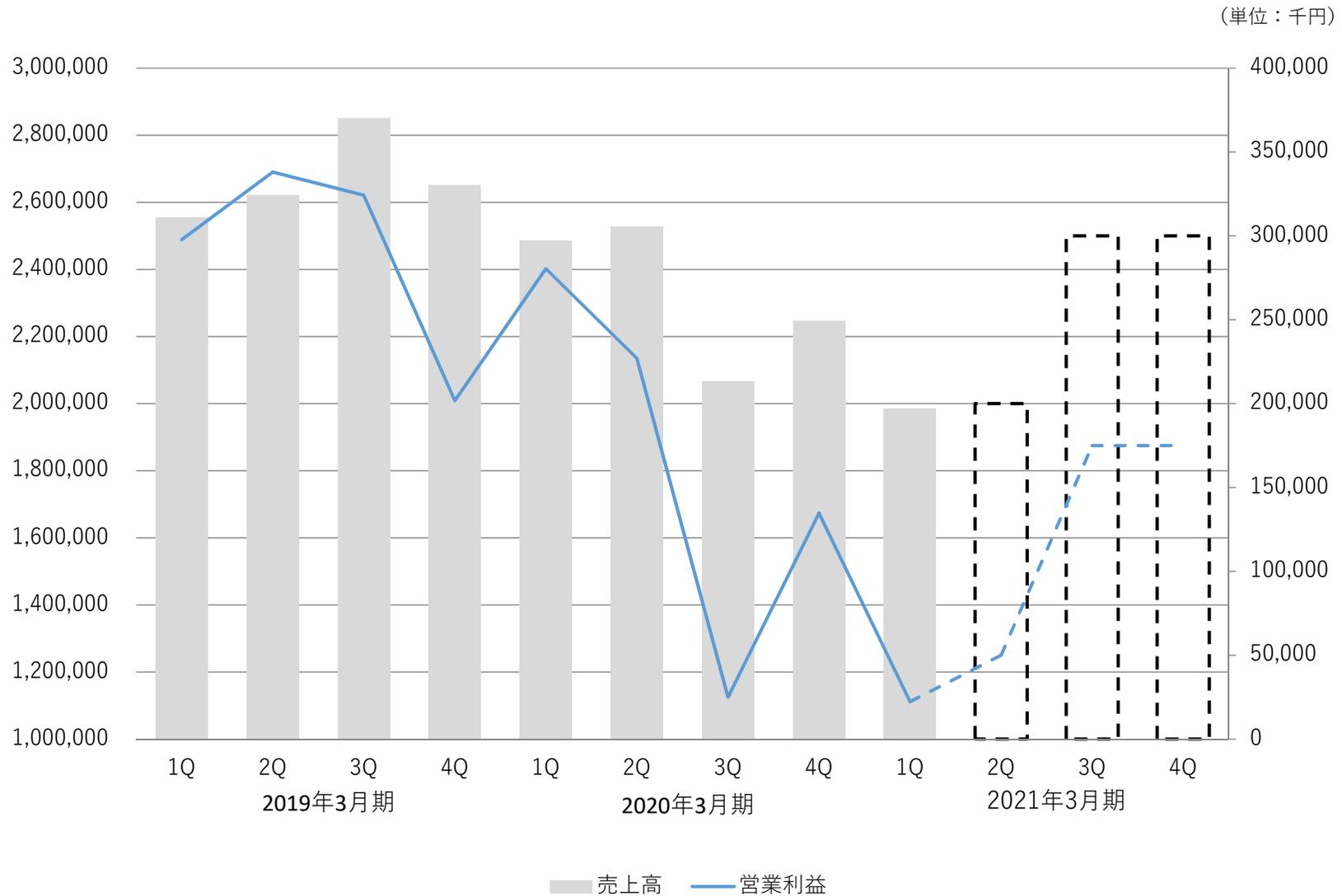
1. 中長期的な戦略について
2. 2021年3月期(第1Q)業績概要
- 3. 2021年3月期業績予想**
4. 事業トピックス

2021年3月期業績予想(1)

(単位：千円)

	2021年3月期1Q(予測)		2021年3月期1Q(実績)		対予測比	2021年3月期(予測)		対予測(通期)比
	金額	売上比	金額	売上比	達成率	金額	売上比	進捗率
売上高	2,000,000		1,984,666		99.2%	9,000,000		22.1%
売上原価	1,650,000	82.5%	1,631,135	82.2%	98.9%	7,300,000	81.1%	22.3%
販売費及び一般管理費	300,000	15.0%	331,234	16.7%	110.4%	1,350,000	15.0%	24.5%
営業利益	50,000	2.5%	22,297	1.1%	44.6%	350,000	3.9%	6.4%
経常利益	50,000	2.5%	52,059	2.6%	104.1%	370,000	4.1%	14.1%
当期純利益	35,000	1.8%	33,679	1.7%	96.2%	260,000	2.9%	13.0%

2021年3月期業績予想(2)



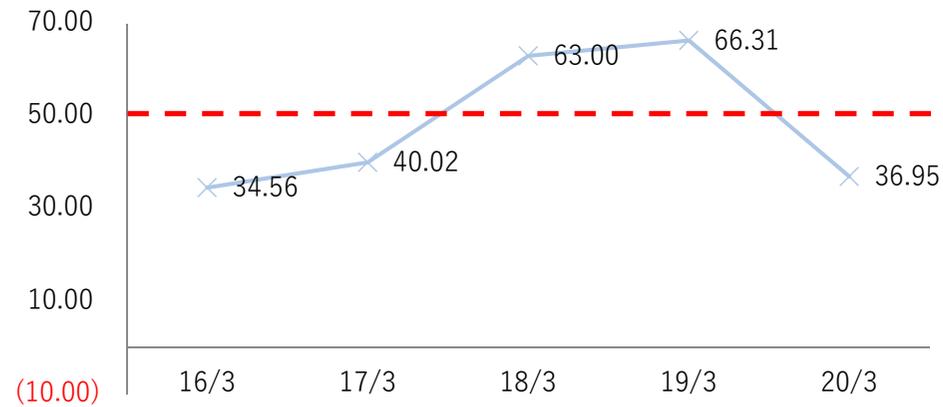
目標とする経営指標(1)

- ✓ ROE(自己資本当期純利益率)
→8%以上
- ✓ EPS(1株当たり当期純利益)
→50円以上
- ✓ 配当性向
→30%~50%

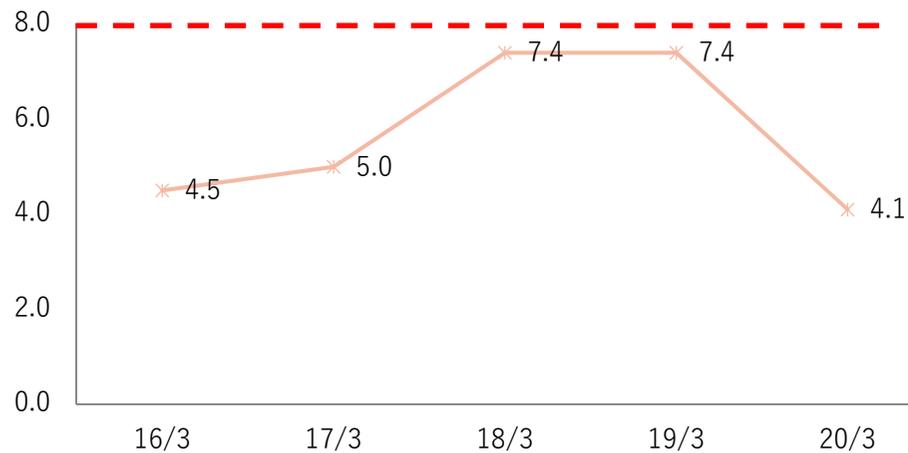
目標とする経営指標(2)

(過年度実績)

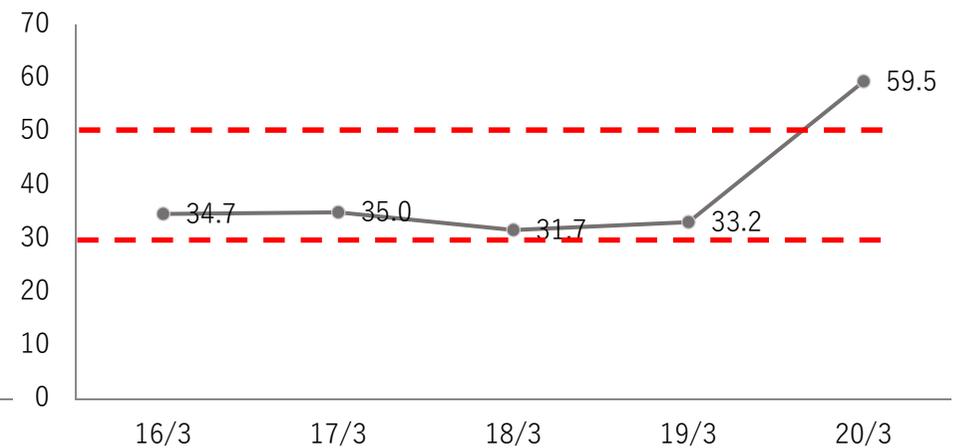
EPS(円)



ROE (%)



配当性向 (%)



1. 中長期的な戦略について
2. 2021年3月期(第1Q)業績概要
3. 2021年3月期業績予想
4. 事業トピックス

【熱処理用部材NO.1メーカーを目指して】

あらゆるモノがネットワークでつながる次世代通信技術、電動化・自動運転化が進む自動車産業などデジタル・エネルギー分野は急速に進化しております。これらの技術を支える電子部品をはじめとする先端技術は今後、益々重要となってきます。当社が長年、市場に提供しております原料粉体の合成や部品の熱処理に欠かせないセッター、チューブ、容器類である熱処理用部材も先端技術の多様化にマッチした品質特性が求められております。そのため、当社では長年培ってきた”技術開発力”と”ものづくりへのこだわり”をベースに日々変化するニーズに対し、材料開発から製品化・量産化をスピーディーに進めるべく、体制を整えました。

これにより、より高機能化が求められる電子部品等の先端材料の本来の特性を実現可能とする熱処理用部材を提供していきます。

2020年3月期現在、熱処理用部材の売上構成比は全体の20%を占めておりますが、今後、今まで以上に高品質かつ安定した品質の製品の安定供給により一層努め、熱処理用部材メーカーとして業界NO.1を目指し、進化続けていきます。



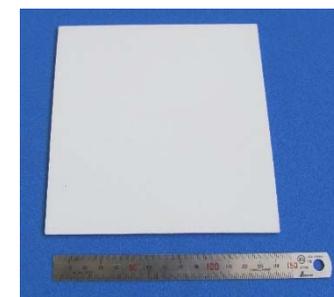
【セラミックスチューブ】



【アルミナ焼成容器】



【ジルコニアセッター】



【CeraFlow®セッター】

(注) 本資料に記載いたしております業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分にリスクや不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。